

Studyaid D.B. 徹底活用術

～ 簡単！きれいに！空間図形！～

「中学数学デジタルコンテンツ」で簡単！きれいに！空間図形！

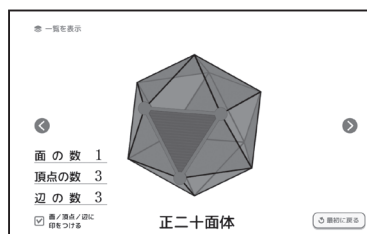
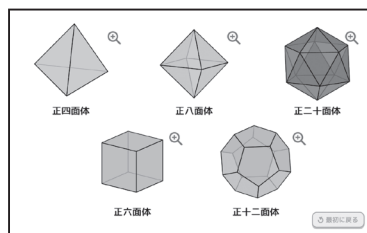
「中学数学デジタルコンテンツ」は、Studyaid D.B. の「中学数学」のデータベース商品に、エスビューアのコンテンツとして搭載されています。

電子黒板やスクリーンに映して使うことで、普段の授業の中で、数学の内容を視覚的に確認する場面をつくることができます。

◆ 正多面体

5つある正多面体を回転させて、色々な角度から見る事ができるコンテンツです。

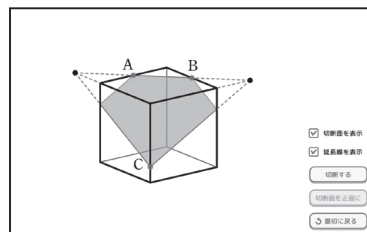
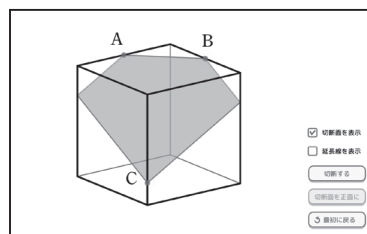
「すべての面が合同な正多角形」で「どの頂点にも同じ数の面が集まる」という正多面体の定義を、実際の正多面体を回転させながら表示することで、視覚的に確認することができます。また、面、頂点、辺をそれぞれクリックすることで、印をつけて数えることもできます。



◆ 立体の切断

私立高校の入試問題でよく目にする、立方体の切断面の問題に関するコンテンツです。

立方体上の点を3点指定することで、その3点を通る切断面を図示することができます。「切断面」と「延長線」の表示を切り替えることができ、なぜ切断面がその形になるのかを、視覚的に確認することができます。



Studyaid D.B. で、簡単！きれいに！空間図形！

Studyaid D.B. を使えば、柱体や錐体も簡単に描くことができます！

日々のプリント作成にお役立てください！

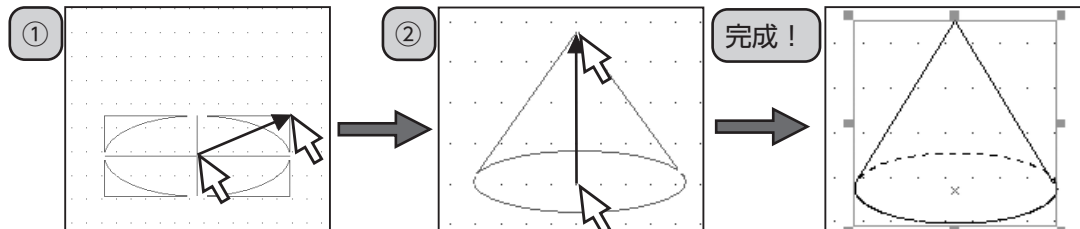
◆ はじめに

上部メニューの「図形」タブから、「立体風」アイコンを選択し、描きたい図形のアイコンを選択します。



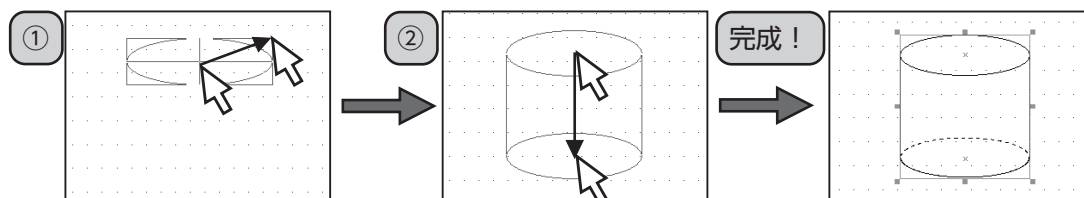
◆ 錐体の描き方（円錐を例に）

- ① 底面とする円の中心で左クリックします。すると円の中心が固定されるので、マウスを動かし、円の大きさを決めて左クリックします。
- ② 円錐の頂点の位置を決めてマウスを動かし、左クリックします。
このとき、「SHIFT キー」を押しながらマウスを動かすと、水平・垂直方向に動かすことができます。



◆ 柱体の描き方（円柱を例に）

- ① 上部の底面とする円の中心で左クリックします。すると円の中心が固定されるので、マウスを動かし、円の大きさを決めて左クリックします。
※錐体のときとは異なり、上部の底面から描き始めます。
- ② 下部の底面の位置を決めてマウスを動かし、左クリックします。
このとき、「SHIFT キー」を押しながらマウスを動かすと、水平・垂直方向に動かすことができます。
※「SHIFT キー」を押さずにマウスを動かすことで、斜円柱を描くこともできます。

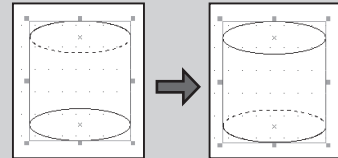
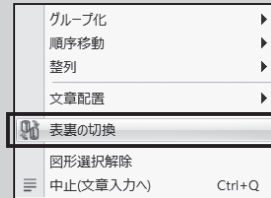




柱体の表と裏が逆になってしまった場合

錐体を描くときと同じように下から上に伸ばして柱体を描くと、柱体の表と裏が逆になってしまいます。

そのようなときは、柱体を選択した状態で、右クリックで表示されるメニューから、「表裏の切り替え」を選択します。すると、表と裏が逆になって、意図した立体にすることができます。



30 周年特設サイトのお知らせ！

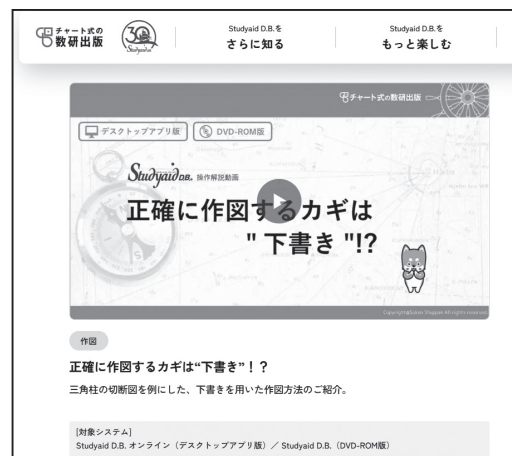
Studyaid D.B. 30 周年を記念した特設サイトを公開しています！
Studyaid D.B. の歴史を振り返るページや、操作の解説動画、さらには開発者が制作秘話を語る Podcast や note など、興味を持っていただけるコンテンツが目白押しのサイトです。



「Studyaid D.B. 操作解説動画」のページでは、今回ご紹介した立体の描き方について、より詳しい方法を解説した動画をご覧ください。

また、Studyaid D.B. でご使用いただける、数犬チャ太郎の「部品データ」を特設サイトにて配布中です。

普段使いのプリントのアクセントに、チャ太郎を使ってみてはいかがでしょうか？
今後も順次更新予定ですので、どうぞご期待ください！



※ 30 周年記念特設サイト（右の QR コードからもアクセスできます）

<https://www.chart.co.jp/stdb/30th/>



Studyaid D.B. に関する「よくある質問とその回答」も公開中！

（右の QR コードからもアクセスできます）

<https://support.chart.co.jp/hc/ja/categories/15072025967769>



※ note は note 株式会社の登録商標です。 ※ QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。